

1. コミュニティセンターの建設



・ギドラヒ村。2016年1月27日に実施された引き渡し式の様子とセンターを利用する子ども達の様子。村の真ん中にセンターが建設されたことで今まで通えなかった幼児もセンターに通えるようになった。



・チャルバルクルワ村。2016年1月27日に実施された引き渡し式の様子。土地問題を努力の末に解決し住民の納得できる形でセンターを完成できた。



・ラニパティ村。建設士や建設会社の人たちと現場を見て、柱や基礎工事の強化が必要であることを話し合っている様子。

2. コミュニティセミナーの開催



モビリゼーションセミナーの開催 講師：Mr. Peter Lasrado。研修では、電気が無いことなど村人が日常抱える問題について考えた。そして、それらの問題解決のために会議の場所となるセンターの建設や研修の必要性を説明した。参加者は計7回で延べ507名。左写真は、アルコール中毒の旦那を演じている演劇。



コミュニティ開発セミナーの開催 講師：佐藤静代専門家。研修では、2012年～2015年にかけて村でどのような変化が起きたのか意見を出し合った。そして、今後何が必要かを明確にした。参加者は計6回で延べ416名。左写真は、男女混ざって話し合いをしている様子。右写真は、自分のサインを書けるようになった女性。



リーダーシップセミナーの開催 講師：ウェインエルスワース専門家。研修では、リーダーシップを発揮する上で、直観、自信、目的、達成意識を持つことの重要性を述べた。参加者は計3回で、154名。右写真は、研修後の集合写真。

3. 住民の能力・技術開発トレーニング



①女性自助グループ（SHG）経営研修 講師：Ms. Neel Prabha。計8回で参加者は688名。研修では、絵を見せながら多くの荷物を運ぶのに1人では重たいが、5人で一緒に運べば、より簡単に多くのものを運べることを説明した。



②女性の収入向上研修 講師：Mr. Abraham Dennyson、Mr. Dharmveer Kumar(CETRAL BANK, BELARI, Manager)。研修では、ビジネスを行っている人を対象にした銀行の融資サービスがあることや1日の時間の使い方を考えた。参加者は7回で延449名。右写真は、ビジネスプランに関して話し合った内容を発表している様子。



③有機農業研修 日本人専門家による農業研修

4. 住民の能力・技術開発トレーニング



④有機農業研修 現地専門家による農業研修 講師：Krishi Vigan Kendra のスタッフ、Mr.Kiran。研修では、土壌検査を行うためにどのように土を採取するのか、作物に必要な肥料の量など有機農業を駆使しながら持続可能な土地を維持しつつ、農業を行うのかを説明した。参加者は計 19 回延べ 1,248 名。



⑤縫製技術研修 子ども用の服などが作れるようになる。毎月 4,000 ルピーの収入を得られる



④幼児教育教師研修 子どもの発達段階に沿った子どもを中心とした教育方法



⑤青年の技術訓練 村の青年たちが、健康、教育、環境、子供の人権をテーマにし、問題点や解決策を演じて啓蒙活動



⑥路上講演 村の青年たちが、健康、教育、環境、子供の人権をテーマにし、問題点や解決策を演じて啓蒙活動



⑦災害防止準備研修 三角巾を使った頭と腕の怪我の応急処置を実演